

## NPO旭川並びに旭川アドプト・プログラムの 広報について（主なもの）

### 1. 新聞

- ・平成13年2月6日（火）山陽新聞  
旭川アドプト・プログラムの内容及び活動予定について紹介。
- ・平成13年4月18日（水）山陽新聞  
4月17日に開催したNPO旭川の設立総会について紹介。
- ・平成13年4月18日（水）中国新聞  
4月17日に開催したNPO旭川の設立総会について紹介。
- ・平成13年4月22日（日）山陽新聞  
NPO旭川の活動紹介と旭川アドプト・プログラムについて紹介。
- ・平成13年6月11日（月）山陽新聞  
6月10日に実施した一斉清掃を紹介。
- ・平成13年6月11日（月）岡山日日新聞  
6月10日に実施した一斉清掃を紹介。
- ・平成13年9月30日（日）山陽新聞  
NPO旭川の活動紹介と旭川アドプト・プログラムについて紹介。

### 2. テレビ、ラジオ、広報誌等

- ・平成13年4月18日（水）山陽放送他  
NPO旭川設立総会の模様を放送。
- ・平成13年7月23日（月）岡山商工会議所会報7月号  
6月10日に実施した一斉清掃を紹介。
- ・平成13年9月20日（木）岡山商工会議所会報9月号  
8月4日に実施した一斉清掃を紹介。
- ・平成13年6月 RSKラジオ、FM岡山  
NPO旭川や旭川アドプト・プログラムについて紹介。
- ・平成13年6月1日（金）岡山市の広報誌6月号  
旭川アドプト・プログラムについて紹介。
- ・平成13年10月9日（火）岡山市ニュースレター  
旭川アドプト・プログラムについて紹介。

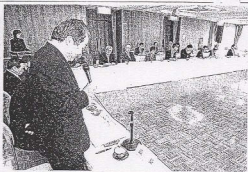
以上

アダプト検討委

# 旭川の「里親」を募集

## 清掃・草刈り奉仕 受け付け

環境保護団体「旭川を日」山形厚手の岡山商工会議所(郷子)プログラム」事  
本「美しい川を育てる会」所て、住居参加による旭川、第の第一回検討委員会を所  
(岡崎栄会)は五日、岡の管理を「旭川クワ」き、清掃・草刈りボランティア



旭川アダプトプログラム検討委員会でいさつ  
する岡崎栄会(岡山商工会議所)

「ア」に参加する住居団体の  
企業は募集要項を決めた。  
六日から受け付けを開始す  
る。

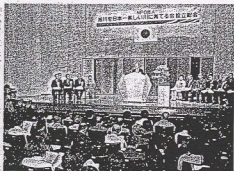
同事業は、岡会が旭川生  
管理する多士交通通岡山岡  
川工事事務所(岡山市豊田  
町)から委託した。検討委  
員会には岡会役員や岡工事  
事務所関係者約四十八分  
出席。岡会役員が「里親の  
幅広い努力を募り、住居回  
りの手による環境美化を成  
功させたい」と話した。

募集要項では、十八以上  
の住居団体と企業が対象。  
岡会が管理を受け持つ岡山  
市三野から岡口までの旭川  
(延長1.2キロ)に二  
「ア」プログラムを二面  
び展開を計画する。年間三  
回以上の清掃活動を実施し  
てもらい、旭川の河川敷  
には団体や企業名の入っ  
た看板が立てられる。活  
動費金を補助するスポン  
サー募集(二十万円)も  
募集する。

事業開始は四月で、岡会  
は「ア」プログラムを目標に募  
集して「ア」としていき。  
甲「ア」は、問い合わせは岡

岡工事事務所内の岡会事務局  
(090-5261-5008  
)。

「ア」プログラムは、市民や  
企業などが、里親となっ  
て、仕事や日常生活で使う  
道路や河川などの公共空間  
を「ア」となして定期  
的に清掃活動などを行う。



旭川を日本一美しく育てる会のNPO  
法人設立総会。四山山

## 旭川を日本一美しく

岡山「育てる会」がNPO法人格取得  
住民参加の活動拡大へ

旭川の美化活動に取り組  
んだ旭川を日本一美  
しい川にする会「育てる会」が、NPO法人格取得した。住民参加の活動拡大を期す。

旭川を日本一美しく育てる会(以下「育てる会」)が、NPO法人格取得した。同会はこれまで、旭川市旭川河川事務所(旭川市旭川)と連携し、住民参加で旭川の清掃や草刈りなどの管理を行う「旭川アポイント(愛称)プログラム事業」に取り組み、活動の拡大を図る。

NPO法人の設立総会  
は、岡山市京町の四山衛生会館(木記念ホール)に開かれ、約四百人が出席して開かれた。出席者が「旭川を美しく、そして、この川を愛する人」として、NPO法人格取得し、活動の拡大を図る。

旭川を日本一美しく育てる会(以下「育てる会」)が、NPO法人格取得した。同会はこれまで、旭川市旭川河川事務所(旭川市旭川)と連携し、住民参加で旭川の清掃や草刈りなどの管理を行う「旭川アポイント(愛称)プログラム事業」に取り組み、活動の拡大を図る。

NPO法人の設立総会  
は、岡山市京町の四山衛生会館(木記念ホール)に開かれ、約四百人が出席して開かれた。出席者が「旭川を美しく、そして、この川を愛する人」として、NPO法人格取得し、活動の拡大を図る。

工団体、佳境アルファを  
約二百六十団体が増加し、  
高坂一斉清掃などの美化運  
動を継続してきた。  
アポイント制度は、旭川住  
民や企業が、里親となり、  
道路や河川を、愛するとし  
て清掃などの管理を行う。  
同工事業務所管内で初め  
て制度を導入するのに出  
たり、活動実績を持つ同  
会が「パートナー」に選ば  
れた。

同会は、岡山市三野から  
河口までの旭川(延長十二  
キロ)の管理を同工事業務所  
から委託し、町内会や企業  
単位などで里親を募集。各  
里親の担当区域に名刺のり  
の看板を立て、清掃や草  
刈りをボランティアで実  
施してもらう。実際の活  
動は六月をめどにスタート  
させる。現在、二十三ス  
タッフが里親登録している。  
川流域の二十三町町会面